

「共生の社会を 実現するために・・・」

一人ひとりの個性を生かします

一人ひとりの顔が違うように、一人ひとりの障がいも違います。それぞれの個性にあった仕事をマッチングする事の大切さや「しごと」を共にするためには、私たち自身が相手を受け入れ、「変わる」事が必要である事を musubi のメンバーと共に学びました。

そして障がい者一人ひとりに「しごと」を支援する事が、今後法人や組織全体の大きな力になっていくことを確信致しました。また、障がい者雇用に取り組む中で辿り着いた事は、障がい者の働く場を継続して支援する事の大切さでした。

「しごと」の自立をめざして

障がい者がごく普通に暮らし、地域の一員として生活できる社会を実現するためには、「しごと」の自立を進めることが大切です。障がい者の就労支援する根底には、地域に暮らすすべての人が誇りを持って、安心して暮らせる「共生の社会」の実現があると考えます。

これからも、musubi は、「障がい」というそれぞれの個性を尊重し、その個性を生かすオーダーメイドの支援をしていく事で、メンバー一人ひとりの居場所や生き甲斐を感じられる事業所を目指します。

さくらハウス七瀬川内

就労継続支援事業所A型事業所

musubi

サービス提供日 年中無休(月8回以上休みあり)

サービス提供時間 7時30分～19時

※勤務時間:最長7.5時間(シフトに準ずる)

定員 15名(内非雇用型5名)

〒612-8437

所在地 京都市伏見区深草小久保町261

電話 075-643-6510(代表)

※電話受付:9時～11時 13時～16時

最寄り駅:伏見駅より徒歩約10分



社会福祉法人
京都老人福祉協会

Next Dining Musubi



Next Dining musubi

～メンバー働く風景～



清掃



調理
接客



軽作業

Menu



ハンバーグセット



煮魚セット

※写真はイメージになります
※各種季節メニューもございます
※お食事は、「さくらハウス七瀬川」
の利用者のみとなっております



ビーフコロッケセット



天ぷらの盛り合わせ

丼物 カツ丼
 親子丼

麺類 きつねうどん
 にしんそば
 もあります